

G7倉敷子どもサミットが開催されました！

令和5年3月4日 ～ マービーふれあいセンター ～

令和5年3月4日にマービーふれあいセンターで「G7倉敷子どもサミット」が開催されました。サミット当日は市内26中学校に倉敷天城中、清心中の代表生徒も加わり、「働くこと×SDGs」のテーマのもと、活発に意見交流が行われました！

G7倉敷子どもサミットまでの取組

①倉敷子どもミーティング（令和4年12月26日）

令和5年4月に開催されるG7倉敷労働雇用大臣会合に先立ち、G7倉敷子どもサミットを令和5年3月4日に開催することが決定しました。そこで、「働きやすい社会にするために、今、私たちができること」について自分たちの考えをまとめた「G7倉敷子どもサミット宣言書2023」を作成し、倉敷市の中学生の声を世界に発信していこうという目標をもって、話し合いを行いました。



子どもミーティングの様子

子どもミーティングでの話し合いの結果、働きやすい社会にしていくために、次の3つの視点で、課題があると捉えました！

①働きがい

②平等

③人間関係

②第1回実行委員会

市内21名の生徒が参加

令和5年1月28日



第1回実行委員会の様子

子どもミーティングで話し合っ
て出た課題をもとに、宣言書の
案の作成に取り組みました。
「世界中の人々が安心・安全に
働くことができるようになるた
めに」というグローバルな視点
も取り入れることとしました。

③第2回実行委員会

市内22名の生徒が参加

令和5年2月18日



第2回実行委員会の様子

第1回実行委員会に引き続
き、宣言書の案の作成に取
り組みました。また、サ
ミット当日の運営について
話し合い、生徒主体のサ
ミットとなるように計画を
立てていきました。

④G7倉敷子どもサミット（令和5年3月4日）

子どもサミット当日は実行委員会で話し合っ
て決まった次の4つの視点について、今、自分たちが
できること、学校で取り組むことができそうなこと等
について活発に意見交流を行いました。

四
つ
の
視
点

- ①将来、私たちが自分らしく働くことができる環境をつくるために
- ②将来、みんなが公平で平等な社会をつくるために
- ③将来、私たちがお互いを認め合い、高め合い、よりよい人間関係を築くために
- ④将来、世界中の人々が安心・安全に働くことができるために



G7倉敷子どもサミット当日の様子

～ G7倉敷子どもサミット宣言書2023を生かして ～

実行委員会で話し合った内容に、サミット当日の話し合いで出た意見を反映させて、「G7倉敷子どもサミット宣言書2023」が完成しました。完成した宣言書はG7倉敷労働雇用大臣会合で各国の大臣へ提出される予定となっており、倉敷市の中学生の声が届くことを期待しています。

倉敷市内の中学校でも、この宣言書の内容に基づいて、まずは身近なところで何が
できるか、具体的に考えて実践していくことが大切と考えています。是非、学校
で何が
できるか、生徒会等を中心に考えてみてください。そして、令和5年7月に
開催予定の「倉敷子どもミーティング」で学校の取組を紹介してみませんか。



G7倉敷子どもサミット
当日の動画QRコード

